


宇部市SDGs未来共創企業 インタビューシート

2026年3月提出

基本情報

	企業(団体)名	トキワコンサルタント株式会社		
	代表者名	代表取締役 鶴田泰徳	業態	法人
	業種	L: 学術研究, 専門・技術サービス業	従業員数	53人
所在地	〒759-0132	山口県宇部市大字山中700番地10番		

積極的に取り組んでいる開発目標



インタビュー項目

① 普段どのようなことをされている企業(団体)ですか？

トキワコンサルタント株式会社は、調査・測量・設計・施工などを担う総合建設コンサルタントとして、自然との共存・調和を重視し、豊かで持続可能な社会を目指す企業活動を行っています。

私たちは、地域に根ざした総合建設コンサルタントとして、地域の方々のニーズを的確に捉え、地域の特性を生かし、安全・安心で持続可能なまちづくりを進めるために、人々の生活や産業になくてはならない社会インフラの構築を通じてレジリエント（強くてしなやか）な社会の実現に貢献していきます。

私たちが快適に暮らし続けていくためには災害に強いまちづくりが必要です。

トキワコンサルタントは、急傾斜地、地すべり、土石流などの災害を防止するための計画・設計から地盤調査・解析、斜面変動の計測監視、構造物の保守点検にいたるまで、災害に強いまちづくりに貢献しています。



②SDGsに取り組むに至ったきっかけ、理由は？

2011年に、労働安全衛生マネジメント”OHSAS18001:2007（現 ISO 45001:2018）を認証取得しました。このとき、労働安全衛生やMSDSの管理を明確にすることが義務付けられていたことにより、SDGs 8.8及び3.9、6.3に該当する項目として相乗したことが最初のきっかけだと思います。

職員が参加するボランティア活動や地域へのコミュニティ活動なども、それぞれの行動は、社会貢献活動・地域への参画などの開発目標に関連することが見えてきました。



③普段どのようなことに重点的に、或いは意識してSDGsに取り組んでいますか？

SDGsに意識的に取り組むことは、持続可能な社会の実現に向けて非常に重要であると考えます。

弊社は地震時の緊急点検や、豪雨災害等についても復旧対策（測量、調査、設計）業務に携わることが多く、近年は被害規模の拡大を懸念していたところです。つまり、地球環境への警戒：気候変動、生態系の破壊、資源枯渇など、地球環境への変化が原因の一つであることも推定できます。

SDGsは、地球環境の保護と持続可能な資源利用に焦点を当てており、これらの問題に対処するための指針を提供している考えに賛同します。

社内では、資源の無駄を減らすための業務効率化やペーパーレス化、また社内外でのコミュニケーションを通じて、多様な人材が活躍できる環境づくりを心掛けています。

SDGsは特別な活動としてではなく、日常の意思決定の中で意識することが重要だと考えています。業務では資源効率や環境負荷を意識し、組織では多様な価値観を尊重することを心掛け、持続可能な社会の実現に少しでも貢献できる行動を積み重ねています。



④2030年に向けたSDGsの取組について、現状や今後の予定を教えてください。

SDGs（持続可能な開発目標）に取り組む際の具体的な取り組み予定は、個人から所属する組織を含め、それぞれのコミュニティのニーズや目標に応じて異なると思います。

企業が持続的に発展するためには、個々の特徴を生かし、無理がない持続可能な開発目標を制定したうえで、これらを参考に、具体的な目標や行動計画を立てて行くことを目標にしています。

